

梨花

題字/西尾邑次
名誉会員揮毫

第11号

2001年11月30日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者/天野 勇
編集/幹事会編集委員
<http://www.tokyoffice.pref.tottori.jp/>

和気あいあいの

『総会と懇親の夕べ』開催



平成13年の「総会と懇親の夕べ」が10月17日、赤坂プリンスホテルにおいて開催されました。当日は片山鳥取県知事をはじめ、県内の市町村長や県選出国会議員の方々など、総勢240名にお集まりいただきました。ロビーでは、県人会員で表千家の茶人直井宗元さんと桑田宗百さんからおいしなお茶で出席者を歓迎していただきました。



「八重垣能」の「天蛇退治」の場面、舞は備中神楽の流れを汲み、大蛇は石見神楽の血を引くものです。そのダイナミックな演技に対する出席者の拍手が会場いっぱい響き渡りました。



グミさんのユニット、ベベさんによる「風のように春のよう」を、最後は大山町出身の長谷川桂子さんに「おにぎりジョンガ」を力強く歌っていただき、会場の盛り上がりはピークに達しました。

平成13年東京鳥取県人会新役員一覧

(任期/平成13年10月/平成15年10月)

- 顧問/佐々木定道 松田新 和男 本池徳夫
- 事務局長/木村康志
- 幹事(東部) 浅尾 弘遠 藤岡 岡田武人 上山信一 倉光定巳 黒阪威光
- 副会長(東部) 山根貞樹生 古賀信三 四反田千鶴 清水紀代志 寺谷敏克 寺谷万寿太 長谷川明機 八村義郎 東田収司 牧野和春 三浦二郎 *林田達郎
- 常任幹事(東部) 中野 純 西村和義(中部) 島岡公雄 *桑田百々子(西部) 野坂(中部) 秋田俊作 笠見昭信
- 市 顧問/佐々木定道 松田新 和男 本池徳夫
- 幹事(東部) 浅尾 弘遠 藤岡 岡田武人 上山信一 倉光定巳 黒阪威光
- 副会長(東部) 山根貞樹生 古賀信三 四反田千鶴 清水紀代志 寺谷敏克 寺谷万寿太 長谷川明機 八村義郎 東田収司 牧野和春 三浦二郎 *林田達郎
- 常任幹事(東部) 中野 純 西村和義(中部) 島岡公雄 *桑田百々子(西部) 野坂(中部) 秋田俊作 笠見昭信

あの街 この町

《気高町》

船を漕ぎ出してきました。今でも夏の夜には、星の美しい静かな日本海に点々と浮かぶ「イカ釣り舟」の灯りを望むことができます。まるで自然と人との合作ともいえる美しさです。

帆立貝漁は、重いジョレンと呼ばれる道具で船をひくのですが、その櫓こぎは連日にわたる実に過酷なもので、その苦勞を忘れるために櫓に合せて歌い継がれてきた哀愁漂う素朴な旋律の唄です。現在では、この貝がら節の唄と踊りは、中学校で先輩から後輩へと引き継がれ、気高町で育った女性全員、唄って踊ることが出来ます。

魚見台から望む日本海。本町と青谷町の境界、周囲9号線沿いにある展望台。日本海を一望できるこの絶景地は、その昔、イワシの大群が押し寄せたときに、ここから老漁夫が大声で指示したことから、「魚見台」と名づけられたといわれています。

浜村温泉で おもてなし。浜村温泉は、今から約500年前、傷ついた白鷺が田に舞い降りて湯につかたところから発見されたといわれています。泉質は、含石質食塩泉・単純放射能泉。婦人病をはじめ、胃腸病、神経痛、リウマチなどに効果があります。どこまでも美しい日本海と白砂が続く海岸線の絶妙なコントラストは、明治の文豪ラフカディオ・ハーン(小泉八海)が、

この魚見台で日本海を望み、海の色を愛する魚群を見つけて、漁夫たちは漁場へと

中海葬儀社
TEL(0859)22-0983 FAX(0859)22-0993
米子メモリアルホール
TEL(0859)24-4949
代表取締役 小野 幸男
〒683-0851 鳥取県米子市夜見町3081番地11 (R431 沿い)

鳥取銀行 TOTTORI BANK
東京事務所
所長 下田 秀一
〒101-0045 東京都千代田区神田船場3丁目3番9号(共同ビル新千代田3F)
TEL(03)5295-8111 FAX(03)5295-8117

林田ビル管理株式会社
代表取締役社長 林田 達郎
(関東鳥城会事務局長)
東京都中央区日本橋人形町3丁目1番9号 小島ビル4F
電話 03-3668-2111(代表)
FAX 03-3668-2112

学校法人 森谷学園
トラベルジャーナル 旅行専門学校
〒164-0003 東京都中野区東中野3-18-11
TEL03-3367-8111 FAX03-3368-5870

千代川の清流に育つ 明治の酒
陽気酒造株式会社
社長 萩原道弘
〒680-1241 鳥取県東部郡湯梨原町湯梨原1-1-1
TEL 0859-851111 FAX 0859-851111

随想リレー



お、これにより幹事会若返りの一助となれば幸でございませう。終わりに会長はじめ、役員の皆様のご健康と、県人会の益々の発展を祈り上げます。 草々不一

平成七年七月二十一日
松田新市先生

雑賀 進

白寿を前になお盛ん

雑賀 進

お、これにより幹事会若返りの一助となれば幸でございませう。終わりに会長はじめ、役員の皆様のご健康と、県人会の益々の発展を祈り上げます。 草々不一

また、親しかった幹事さんでは、萬山寿枝、長田幸子、八木幹雄の皆さん方、今から六年前のことなのに、遠い昔のように思え、まもなく白寿を迎える筈の身の上からすると文字通り感無量である。



まから長生きの秘訣は何かと聞かれるが、文字通り何もかも、

会長再任にあたり

天野 勇

この度、会員の皆様のご推薦をいただき、引き続き会長の重責を負うことになりました。



私は、年に7、8回、「ふらふら」の地を踏んでおり、その都度、若い企業経営者と

「写真は(上)左から、余の発展を誓い合う山根貞樹生副会長、天野勇会長、新任の斎木勲副会長、上村正明副会長の皆さん。(中)高校生が演ずる、喝采を浴びた荒神舞の舞い。(下)郷里出身の佐渡ヶ嶽親方(元琴移、を囲んで表千家の桑田宗百教授(左)と直井宗元教授」

〒680-1241 鳥取県東部郡湯梨原町湯梨原1-1-1
TEL 0859-851111 FAX 0859-851111

鳥取県東京事務所だより

『ふるさと鳥取の良さ』を

首都圏向けに展開中!

鳥取県東京事務所では、ふるさと鳥取の良さを首都圏の皆様を知っていただくため、積極的にイベント、交流を行っております。

めぐる童謡コンサートに参加

10月14日、目黒区公会堂で開催された「めぐる童謡コンサート」に鳥取県から参加...

鳥取から

温泉を空輸

10月7日、平成13年度鳥取から...

在京OB会だより

柏葉も揺れて

東京米城会 総会

今年もロコス、バトスの柏葉が雪の上で揺れた。恒例の東京米城会...

《奇稿》

生活教養科を軸に

学校経営に邁進!

鳥取女子高等学校 校長 尾方 東



本校は、明治38年創立以来鳥取県唯一の女子高校として...



昭和60年鳥取女子高等学校と校名改称し、国立及び私立の4年制大学を目指す特別進学コースの充実と、本来あるべき女性像を追求する生活教養科を軸とした学校経営を目指しているところである。

県人のお店

いってみんないな!

とんかつ さぼてん



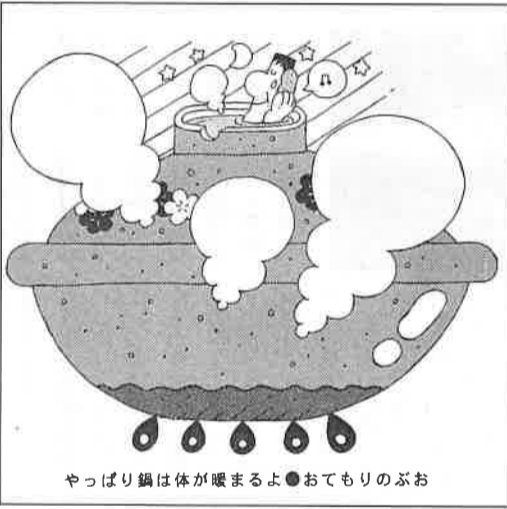
全店で、1か月に消費するヒレ肉が120屯、ロース肉が60屯と聞いて、想像もつかないのに、なぜか驚嘆する。デパートの食品コーナーから駅構内のテナント店...



行列の出来た「新徳そば」のお店前、社長の金田哲夫さん。

縁とは不思議なもので、妻の洋子さんと知り合い、結ばれて、養父に当たる先代を亡くされた。この道に転身することになった。

会長として「就任頂くことになりました。母校の、牧尚志教諭、三谷友来教諭より140キロのスピード選手等母校の活躍が逐一報告され、また木村康志鳥取県東京事務所より鳥取県の近況報告並びに活動状況が述べられ、激励の言葉を賜わった。



やっぱり鍋は体が暖まるよ●おてもりのぶお

鳥城会

母校から校長先生も出席

70人参加し盛り上がる(鳥取一中・西高同窓会) 鳥取一中・鳥取西高の関東地方に住む同窓生が集まる鳥城会(会長・元新日鉄副社長山根眞樹生氏)は11月18日、虎ノ門パストラルで平成13年度総会を開きました。

鳥取一中・西高同窓会 創立50周年の記念すべき総会開催 11月17日、スクワール麹町で定期総会を開催、出席者50名。

今年創立50周年を迎える鳥取東伯会 11月17日、スクワール麹町で定期総会を開催、出席者50名。

鷲が峰会の集い 因幡富士といわれる「鷲が峰」が見える所に気高郡の気高町と鹿野町出身者及びゆかりの人の集い「鷲が峰会」が、11月10日(ゆづりぼろ)で開催されました。

住田溝口町長も出席し人と自然の協奏を力説 第3回東京溝口会総会並びに懇親会は平成13年11月10日(ゆづりぼろ)で開催されました。

東京東伯会 11月17日、スクワール麹町で定期総会を開催、出席者50名。

鳥飼公雄氏 就任 平成13年11月15日夜KKRホテル東京(竹橋会館)にて倉吉東高等学校の同窓会である「東京鴨水会」の総会が約70名の出席のもと盛大に開催された。

平成13年秋の叙勲受章者 11月3日に恒例の「叙勲と褒章」が内閣府より発表され、県人会員からは、次の方が受章されました。

因伯オープン報告 第3回因伯オープンが、上山哲郎さんのお世話が9月6日(東京国際カンパニー)で25名が参加して開催されました。

編集後記

今回の「在京OB会だより」は原稿が予定を遙かにオーバーしました。削除するのにも苦しい思いでしたが、無理に数と行間を縮小調整して、すべて掲載することにしました。お許しください。